

別記様式（第6条関係）

令和7年度第4回狹山市融資審査会会議録

開催日時 令和7年10月21日（火）
午前9時30分から10時30分まで
開催場所 狹山市商工会館 2階 大会議室
出席者 後藤委員、細田委員代理、久尾委員代理、中委員、
横山委員、青木委員、坂口委員、
（説明員） 商業観光課職員、商工会議所職員
事務局 商業観光課長
傍聴者数 0名
議 題

1 次年度以降の市制度融資について

事務局：10月2日に開催された「第3回狹山市融資審査会」において、意見のあった件について提案させていただく。

1. 融資あっせんの可否の決定までの期間の短縮は可能か
→事務局としても、これまでと同様に、申請をいただき次第、速やかに調査・審査を行い、決裁等の事務手続きを行う。また、「返却までの期間を2～3週間と案内するのではなく、書類が整っている場合は1週間程度で返却できる旨を担当者に伝えてほしい」という意見については、「狹山市中小企業制度融資のご案内（案）」の2ページに、返却までの期間を「1週間から3週間程度（※期間が延長する場合があります）」と表記し、その旨を担当者にもお伝えさせていただくことで対応する。

2. 次年度以降の融資利率について

→前回の融資審査会において、「0.2%～0.4%の引き上げ」の要望をいただき、社会経済情勢の動向や他の公的な融資制度を踏まえ検討したところ、県制度融資「事業資金（一般貸付）：1.9%（融資期間：5年超10年以内）」を基準とし、市制度融資へ反映させていきたいと考えている。また、緊急特別資金についても、他の資金と同様に0.15%の引き上げを行う。なお、利子助成および保証料補助については、補助率等は変更せず、継続して実施していく。

会 長：このことについて、なにか意見等はあるか。

久尾委員代理：資料名「狭山市及び近隣市の制度融資について」の説明を願いたい。

事 務 局：前回の融資審査会において、融資利率を「0.2%～0.4%の引き上げ」の要望をいただいたため、他の公的な融資制度（県及び近隣市）の調査を行い、融資利率・利子助成・保証料補助についてまとめたものである。融資利率の引き上げについては、県制度融資及び所沢市の「中小企業支援資金：年1.90%」にも合わせているものである。また、利子助成・保証料補助は、今回の一部改正では補助率等の変更は行わず、今後見直しを行う場合において、資料の数値を参考に検討していく。

久尾委員代理：資料名「狭山市及び近隣市の制度融資について」の備考欄に掲載されている案件実績について、各市町村によってバラつきがあると感じるが、他の市町村は次年度に向けた金利の引き上げを検討しているのか。また、県制度融資及び所沢市の「中小企業支援資金：年1.90%」に合わせるとのことだが、所沢市と狭山市で利用件数に差があり、融資利率の引き上げに伴い、利用件数の推移についてはどのように考えているのか。

事 務 局：まず利用件数については、県制度融資及び所沢市の「中小企業支援資金：年1.90%」に合わせることで、減少が懸念されるところではあるが、利子助成・保証料補助の補助率を変更せず継続することから、融資利率を引き上げた場合も利用件数が大幅に減少することは想定していない。

会 長：金利について、現在の物価高騰の中で貨幣価値は下落しているものの、金・不動産・株価が社会の変化に合わせて変動していることから正常であり、その中で昨日日本銀行より、金利引き上げの準備がある旨の発言があったとおり、今後も国の金利が大きく変動していく可能性があるが、その都度融資審査会を開催するという認識か。

事務局：変動幅に応じて、融資審査会に諮り、ご協議いただきたいと考えている。

坂口委員：「狭山市中小企業制度融資のご案内」 利子助成の部分に、予算の範囲内で貸付利息の〇％を助成とあるが、予算を超えた場合はどうなるのか。川越市の制度融資の場合は、10月24日時点で予算上限額に達する見込みのため、新規受付を終了するといった対応をされていることから、狭山市の対応についてもご教示いただきたい。

事務局：予算を超えてしまった場合は、予算の範囲内での助成としているため、途中で打ち切らせていただく可能性もある。

会長：保証料補助が100％補助となると、予想を超えた利用があるかもしれない。その対応を決めていなくて、税金が流れて行ってしまった場合には市の怠慢ということになるため、川越市のような対応についても検討すべき。

事務局：承知した。

会長：市制度融資が市内商工業者のメイン融資制度だとしたら問題であるが、全体の融資件数の1％未満であると思うので、市制度融資が上限に達した場合も、他の融資に申込む手段があるため問題ないが、市も予算が限られている中で利用件数が増加してしまった場合の対応を検討すべき。

事務局：承知した。

坂口委員：予算の範囲内で助成とのこと、承知した。

会長：他に意見等はあるか。

全委員：なし。

令和8年度の市制度融資について、一部を改正し運用することで決定した。